



日本骨髄バンクの現状（2021年7月末現在）

	6月	7月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,492	2,860	533,938	865,994
患者登録者数	259	214	1,799	62,301
移植例数	116 [36]	106 [28]	—	25,727[1,329]

■7月年代別ドナー登録者数(現在数)

10代	3,005人
20代	83,862人
30代	136,687人
40代	222,283人
50代	88,101人

■7月の20歳未満の登録者 301人

※[]内は末梢血幹細胞移植の実施数（国際間含む）

■7月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／816人、献血併行型集団登録会／1,972人、集団登録会／0人、その他／72人

■7月末までの末梢血幹細胞移植[PB SCT]累計数：1,283件(国内ドナー⇒国内患者)

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 推進月間用資材・必要部数の調査について（自治体ご担当者、ボランティア団体の方へ）

10月の「骨髄バンク推進月間」に向けて、8月より広報資材のご要望を承っています。本年度のACジャパン骨髄バンク支援キャンペーンポスターの他、各種広報資材を推進月間にぜひご活用ください。資材ご請求の際は、以下の資材請求フォームから必要部数をご依頼ください。Web環境がないなどやむを得ない場合は、FAXからご依頼いただくことも可能です（指定のFAX様式はありません）。

○受付期間：8月2日（月）～9月17日（金）

＜関係者向け＞骨髄バンク資材請求フォーム

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/answerform3/prgoods>



2 「ドナー休暇制度」導入、703企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境づくりのため、当法人では全国の企業・団体へ「ドナー休暇制度」の導入を推進しています。導入を確認しているのは703企業・団体となりました。引き続き自治体やボランティアの皆さまと連携し、ドナーの提供しやすい環境整備を推進してまいります。ホームページで企業・団体一覧を公開しています。

https://www.jmdp.or.jp/help_us/support/post_81.html

◇お問い合わせ先：広報渉外部 ドナー休暇制度導入担当 TEL 03-5280-8111

3 ドナー助成制度導入の自治体

下記の自治体で「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が導入されました。全国で775自治体になります。助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。ホームページにお問い合わせ先一覧を掲載しています。

https://www.jmdp.or.jp/donation/about/post_202.html

○宮城県登米市 ○兵庫県明石市 ○高知県四万十市

○福岡県飯塚市 ○福岡県直方市

4 第一生命保険株式会社が骨髄バンクの支援をスタート

骨髄バンクと第一生命保険株式会社中部マーケット統括部は、骨髄バンク事業推進に関してパートナーシップ協定を締結しました。これにより、第一生命保険株式会社中部総局管轄地域において骨髄バンクへの支援がスタートしています。内容は、営業員の方々による骨髄バンクのリーフレットやチラシ配布、営業オフィスでのポスター掲示、社内外での語りべ講演会の開催などです。連携と協働により普及啓発活動が広がり、ドナー登録の推進につながっていくことが期待されます。

5 映画「みんな生きている ～二つ目の誕生日～」がクランクアップ

18年前に急性骨髄性白血病を発症し骨髄移植を経験した俳優・樋口大悟さん主演の映画「みんな生きている ～二つ目の誕生日～」が7月下旬にクランクアップとなりました。骨髄移植と命がテーマのこの映画は樋口さんの実話が基となっています。樋口さんは生きる尊さをかみしめながら「誰かの希望になりたい」と演技に思いを込めたそうです。舞台となった樋口さんの出身地・新潟県糸魚川市は、この映画をバックアップするためのガバメントクラウドファンディングを立ち上げて支援を行っています。映画は来年、全国で公開される予定です。

また、樋口さんは骨髄バンクの語りべとして講演活動も行っており、さまざまな活動をとおして命の大切さを伝えています。

6 「ドナーのためのハンドブック」(第7版)発行

「ドナーのためのハンドブック」を改訂しました(第7版)。今回は本編の文言等の修正や追加、各種データの更新をしています。調整医師・採取責任医師・コーディネーターの方には、ドナーコーディネート部より8月中旬から発送します。更新内容の詳細は、発送時同封する新旧対照表をご覧ください。

■運用

8月30日(月)から使用を開始します。コーディネーターは面談時に新旧のハンドブックを持参し、ドナーの方が持参された版でご説明をお願いします(差し替え不要)。

■ホームページの掲載について

「ドナーのためのハンドブック」は下記からご覧いただけます。運用開始後、第7版に更新します。

◇HOME > ドナー登録されている方へ > 骨髄・末梢血幹細胞の提供までのながれ > はじめにお読みください(ドナーのためのハンドブック)

<https://www.jmdp.or.jp/donation/about/overview.html>